

# 教 員 業 績

フリガナ	イマイズミ タダシ			
氏 名	今泉 忠			
<b>学 歴</b>				
年 月	事 項			
昭和 51(1976)年 3月	立教大学社会学部産業関係学科卒業(社会学士)			
昭和 53(1978)年 3月	立教大学大学院社会学研究科応用社会学専攻博士前期課程修了			
昭和 53(1978)年 3月	社会学修士の学位授与			
昭和 55(1980)年 3月	東京工業大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻研究生退学			
昭和 58(1983)年 3月	東京工業大学大学院総合理工学研究科システム科学専攻博士後期課程単位取得満期退学			
<b>職 歴</b>				
年 月	事 項			
昭和 53(1978)年 10月	東京工業大学教務補佐員 (昭和 55(1980)年 3月まで)			
昭和 58(1983)年 4月	立教大学社会学部助手 (昭和 62(1987)年 3月まで)			
昭和 58(1983)年 4月	田中千代学園短期大学非常勤講師 情報処理概論担当 (昭和 59(1984)年 7月まで)			
昭和 62(1987)年 4月	青山学院大学理工学部経営工学科助手 ( )年月まで)			
平成 1(1989)年 4月	多摩大学経営情報学部助教授 プログラム入門ⅠⅡ、経営情報数学入門、データ処理概論ⅠⅡ、データ解析特講、専門演習ⅠⅡ担当 ( )年月まで)			
平成 5(1993)年 4月	多摩大学大学院経営情報学研究科 助教授 ( )年月まで)			
平成 7(1995)年 9月	多摩大学経営情報学部・大学院経営情報学研究科 教授昇格 ( )年月まで)			
昭和 62(1987)年 4月	青山学院大学理工学部経営工学科助手 ( )年月まで)			
昭和 58(1983)年 4月	田中千代学園短期大学非常勤講師 (情報処理概論担当) (昭和 59(1984)年 7月まで)			
平成 1(1989)年 4月	多摩大学経営情報学部助教授(プログラミング言語Ⅰ、プログラミング演習Ⅰ担当) (平成 7(1995)年 8月まで)			
平成 7(1995)年 9月	多摩大学経営情報学部教授 ( )現在に至るまで)			
平成 14(2002)年 9月	多摩大学経営情報学部 学部長 (平成 20年 3月まで)			
平成 20(2008)年 4月	多摩大学 副学長 (平成 20年 10月まで)			
平成 24(2012)年 4月	多摩大学経営情報学部経営情報学科長 (現在に至る)			
<b>学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等</b>				
現在所属している学会	日本行動計量学会、日本統計学会、日本計算機統計学会、日本分類学会、日本テスト学会、Classification Society of North America, Psychometric Society			
年 月	事 項			
2006年 4月～	日本行動計量学会理事			
2012年 4月～2017年 3月	日本分類学会 会長			
2008年 9月～2014年 9月	日本学術会議 連携会員			
<b>賞 罰</b>				
年 月	事 項			
1999年 9月	日本行動計量学会優秀賞			

研究分野		研究内容のキーワード		
統計学、情報学、経営学、心理学		統計科学、経営情報、計量心理学、認知心理学		
教育上の能力に関する事項				
事項		年月日		概要
LMSシステムの活用		2010年4月		授業内容についてLMS(Moodle)を活用して、学生への情報提供やフォーラムの運用 質問コーナーなどで事前の対応が可能となり、授業に反映できるようになった。
実際の活用例を用いて、統計関連科目の講義		2001年4月		総務省統計研修所での講義や受講生の研究レポート作成指導を通じて、実際の場面での統計活用を学生に学ばせることができた
職務上の実績に関する事項				
事項		年月日		概要
専門社会調査士		2006年4月日		社会調査に関する専門技能
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概要
(著書)				
統計ガイドブック	共著	1989年 7月	新曜社	池田 央 編
3元データの分析-多次元尺度構成	共著	1990年 6月	共立出版	今泉忠、岡太彬訓 共立出版からの共訳書法とクラスター分析-ソフト使用説明書
パソコン多次元尺度構成法	共著	1994年 7月	共立出版	岡太彬訓、今泉忠
パソコン多次元尺度構成法-ソフト使用説明書	共著	1995年 4月	共立出版	今泉忠、岡太彬訓
データベーススペシャリストテキスト	共著	1995年 4月	中央情報教育研究所	担当 第1部第1章
マルチメディア	共著	1996年 4月	日本経営者協会	
保険医療行動科学事典	共著	1999年 11月	中央法規	多変量解析、因子分析について説明
初めて学ぶ人のための社会福祉調査法	共著	2001年 4月	中央法規	第13章統計的基礎担当
New trends in psychometrics	共著	2008年 12月	Tokyo:University Academy Press	Editor
Cooperarion in Classification and data analysis	共著	2009年 7月	Heidelberg,Germany: Springer-Verlag.	Editor

統計学基礎	共著	2012年 4月	東京図書	第0章, 第2章, 第6章, 第7章担当
製造業のための統計の教科書	共著	2015年 2月	日刊工業新聞社	
著書, 学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は 発表の 年月	発行所, 発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概要
(学術論文)				
ワーク・モチベーションの期待理論に関する研究9	共著	1977年 3月	立教大学社会学部紀要 18, 33-37	(著者) 松井 賚夫、永松純、今泉 忠
Nonmetric method for extended INDSCAL model	共著	1980年 3月	Behaviormetrika 7, 13-22	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
Multidimensional Scaling based on Analogical reasoning	共著	1982年 5月	Research Reports, School of Social Relations, Rikkyo(St. Paul's Univ.)	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
A model for analyzing The dissimilarity Matrices--	単著	1982年 5月	Research Reports On Information Sciences, Yokyo Institute of Techonology, B-117	
On the existence of A solution in metric multidimensional	単著	1983年 3月	Behaviormetrika 13, 19-22	
Geometric models for asymmetric similarity data	共著	1984年 9月	Research Reports, school of Social Relations, Rikkyo(St. Paul's Univ.)	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
Individual differences in work value preferences	共著	1986年 3月	立教大学社会学部紀要 27, 177-186	(著者) 岡太彬訓、藤本喜八、今泉 忠、松井賢二
非計量的ユークリッド / 非ユークリッド 距離による重みつき 多次元尺度構成法プログラム (V1.1) の 使用法	共著	1986年 3月	立教大学社会学部紀要 27, 1-81 (著者) 岡太彬訓、今泉 忠	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
microSPS の使用法	単著	1986年 3月	Research Reports, school of Social Relations, Rikkyo(St. Paul's Univ.)	
多次元尺度法構成法のプログラムの使用法	共著	1987年 3月	立教大学社会学部紀要 28	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠

Nonmetric Multidimensional scaling of asymmetric proximities	共著	1987年 3月	Behaviormetrika 21. 81-96	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
---	----	-------------	------------------------------	----------------

Fitting a restricted Asymmetric dissimilarity model to a symmetric dissimilarity	単著	1987年 7月	Behaviormetrika 22. 1-8	対称非類似行列を分析する方法としてユークリッド距離モデルを拡張したモデルを提案し、適用例を示した。従来は距離モデルを仮定して分析するが多かった。その場合、非類似を評価する時の対象のもつ属性は考慮されなかった。そこで、非類似評価が対象間の優越度にも依存するとするモデルとその解法を提案し、国の認知度についてのデータに適用した。
非対称多次元尺度法のプログラム (NAMS V1.1f) の使用法	共著	1988年 3月	立教大学社会学部紀要 29	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
心理的決定の規範モデルと記述モデルについて	共著	1988年 3月	東京工業大学人文論耀	(著者) 繁樹算男、今泉 忠
計量個人差多次元尺度構成法での布置の構成法の提案-非類似値の2乗にもとづく場合-	単著	1988年 5月	計算機統計学第1巻 第1号 55-63	
A hierarchical Clustering method for Dissimilarity matrices with individual differences	単著	1988年 5月	Recent Developments in Clustering and Data Analysis Academic Press	
ファジィデータの統計的モデル	共著	1991年 11月	日本ファジィ学会誌 Vol. 3 No. 4 131-142	(著者) 渡辺則生、今泉 忠
統計モデルによる翌日最大電力の予測	共著	1992年 4月	TIMIS journal	(著者) 小野賢治、今泉忠、渡辺則生
A proposal for a Communication Model for Analyzing Non-symmetric Similarity Matrix	単著	1992年 8月	Second France-Japan Seminar for Data Science	
(20) A fuzzy Statistical test of fuzzy hypotheses	共著	1993年 5月	Fuzzy set and systems 167-178	(著者) 渡辺則生、今泉 忠
Further Extensions of Two-Mode Three-Way Asymmetric Multidimensional Scaling-Model	共著	1993年 5月	立教大学社会学部紀要	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠

友人選好データの分析	共著	1996年 3月	心理学評論 1996, Vol. . 39, No. 459-475	(著者) 岡太彬訓 今泉忠
インターネットの活用法	単著	1996年 3月	地方自治コンピュータ	
インターネットにおける統計情報について	単著	1996年 3月	数理統計	
Multidimensional Scaling Unfolding model with Multiple Ideal point	単著	1993年 3月	TIMIS journal	
Asymmetric Multidimensional Scaling of Two-Model Three-way Proximities	共著	1998年 5月	Journal of Classification	Okada Akinori and Tadashi Imaizumi
A Generalization of Two-Model Three-way Asymmetric Multidimensional Scaling	共著	2000年 9月	Classification, Automation, and New Media, 115-122, Springer	Okada Akinori and Tadashi Imaizumi
Two-Model Three-way nonmetric multidimensional scaling with different directions of asymmetric for different sources	共著	2001年 9月	Ynaia, Okada, shigematsu, Kano and Meulman(Eds.) New Developments in Psychometrics, Springer, 495-502	Okada Akinori and Tadashi Imaizumi
Multidimensional Scaling With Different orientations of Dimensions for Symmetric and Asymmetric relationships	共著	2002年 9月	Nishisato, Baba, Bozdigan and Kanefuji(Eds.) Measurement and Multivariate Analysis, 97-106S, pringer	Okada Akinori and Tadashi Imaizumi
A Gravity-Based Multidimensional Unfolding Model for Preference Data	単著	2005年 月	Baier & Wernecke(Eds.) Innovations in Classification, Data Science, and Information Systems, 338-345	Tadashi Imaizumi

An Unfolding Scaling Model for Aggregated Preferential Choice Data.	単著	2005年	Data Analysis and Decision Support 2005: 65-72	Tadashi Imaizumi
Joint Space Model for Multidimensional Scaling of Two-Mode Three-Way Asymmetric Proximities	共著	2005年 月	Baier & Wernecke(Eds.) Innovations in Classification, Data Science, and Information Systems, 371-378	Okada Akinori and Tadashi Imaizumi
An Unfolding Scaling Model for Aggregated Preferential Choice	単著	2005年 6月	Baier, D., Decker, R., and Schmidt-Thieme, L. (Eds.)(2005)Data Analysis and Decision Support. 65-72, Springer, Heidelberg.	Tadashi Imaizumi
Asymmetric Multidimensional Scaling of Relationships Among Managers of a Firm	共著	2005年 6月	Baier, D., Decker, R., and Schmidt-Thieme, L. (Eds.)(2005)Data Analysis and Decision Support. 100-107, Springer, Heidelberg.	Okada Akinori , Tadashi Imaizumi and Hiroshi Inoue
Direct Scaling of Asymmetric Similarity Matrix by a Attraction Factor Model	単著		Akinori Okada Donatella Vicari Giancarlo Ragozini (Eds.) Analysis and Modeling of Complex Data in Behavioural and Social Sciences (Short-Paper)	
Analyzing organic solvent accidents from 1995 to 2006 in Japan using Kruskal's multi-dimensional scaling analysis: relationship among the types of industry, the types of work, and the causes of accidents	共著	2013	Biomedical Soft Computing and Human Sciences 18 No. 2, pp. 61-70 (2013)	S. Maki, T. Imaizumi, and A. Okada,
特集にあたって	単著	2016	データ分析の理論と応用	今泉 忠

Multi-Dimensional Scaling of Sparse Block Diagonal Similarity Matrix	単著	2017	Studies in Classification, Data Analysis, and Knowledge, Organization, pp 259-272	Tadashi Imaizumi
ビッグデータを用いた地域特性を生かしたコミュニティ構築のためのロボットの利活用	共著	2017年12月	経営・情報研究 多摩大学研究紀要, 22, 185-188 (2017-12-01)	久保田 貴文, 出原 至道, 佐藤 洋行, 今泉 忠
バーチャル空間での買い物行動の分類と可視化	共著	2017年12月	経営・情報研究 多摩大学研究紀要, 22, 189-192 (2017-12-01)	出原 至道, 今泉 忠, 久保田 貴文
統計的シミュレーションモデルをもとにした意思決定支援システム	共著	2017年12月	経営・情報研究 多摩大学研究紀要, 22, 209-212	今泉 忠, 久保田 貴文, 増田 浩通
ビッグデータからの仮説導出のための視覚化	共著	2019年2月	経営・情報研究 多摩大学研究紀要, 23, 157-160	今泉 忠, 佐藤 洋行, 久保田 貴文
Perception と Preference の関連性についてー	共著	1974年9月	日本行動計量学会大会第2回 62-63	(著者) 宮本 学、今泉 忠
個人差を分析するための非計量的多次元尺度構成の一方法	共著	1975年9月	日本行動計量学会大会第3回 54-55	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
国際比較の一研究	共著	1976年8月	日本行動計量学会大会第4回 142-145	(著者) Helvoort, E. j .、永松 純、今泉 忠
因子分析の一方法	単著	1977年9月	日本行動計量学会大会第5回 135-137	
Optimal Linear Discriminant Function について	共著	1979年9月	日本行動計量学会大会第7回 14-15	(著者) 三宅章彦、中出 靖、今泉 忠
非計量多次元尺度構成法である最適化基準の提案	単著	1980年9月	日本行動計量学会大会第8回 17-19	
類推推理にもとづく多次元尺度構成法 1	共著	1981年9月	日本行動計量学会大会第10回 60-61	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
類推推理にもとづく多次元尺度構成法 2	共著	1981年9月	日本行動計量学会大会第10回 62-63	(著者) 今泉 忠、岡太彬訓
非類似値を距離モデルにより分析するためのモデルの一提案	単著	1982年8月	日本行動計量学会大会第11回 104-107	



放送大学への入学動機に関する研究	共著	1982年 8月	電気通信学会 23-25	(著者) 今泉 忠、坂元 昂
非類似値行列を距離モデルにより非類分析するためのモデルの手法	単著	1983年 9月	第11回日本行動計量学会大会 11-12	
Analysis of Dissimilarity Matrix 1	単著	1984年 1月	日本行動計量学会大会第12回 112-113	
非類似行列の分析について：内容モデルの提案	単著	1985年 9月	日本行動計量学会大会第13回 102-103	
非類似行列についての分類法の分析について	単著	1985年 12月	分類の理論と応用に関する研究会研究報告予稿集 29-34	
電力負荷曲線の分類	共著	1985年 12月	分類の理論と応用に関する研究会研究報告予稿集 1-5	(著者) 小野賢治、今泉 忠
一対比較選択行列の分析の一手法	単著	1986年 8月	日本行動計量学会大会第14回 95-96	
2×2分割表と2変量2項分布	共著	1986年 12月	分類の理論と応用に関する研究会研究報告予稿集 68-69	(著者) 渡辺則生、今泉 忠
ある種の非対称類似行列のクラスタリングの手法による分析－図的表現での試み－	単著	1986年 12月	分類の理論と応用に関する研究会研究報告予稿集 26-29	
多群からの一対比較行列の分析	単著	1987年 9月	日本行動計量学会大会第15回	
対話的階層クラスター分析のためのソフトウェアのある試み	単著	1987年 12月	分類の理論と応用に関する研究会研究報告予稿集 36-39	
「対話的クラスター分析のソフトウェアのある試み」	単著	1987年 12月	分類の理論と応用に関する研究会	
A Scalar Product Model for Scaling the International Several Multi-Response				
「多重反応行列への内積モデルの適用」	単著	1989年 8月	日本行動計量学会大会第17回	
「多重表分析のための個人差を考慮したモデルの提案」	単著	1989年 11月	科学研究費集会	

「類似行列のクラスタリングについてーある方法の提案ー」	単著	1989年 12月	分類の理論と応用に関する研究会	
ー対比較データ行列でのあるベクトルモデルのある試み	単著	1990年 9月	日本行動計量学会第18回発表論文抄録集	
時系列変動を考慮した回帰モデルの利用ー翌日最大電力予測モデルの開発ー	共著	1990年 10月	応用経済時系列研究会	(著者) 小野賢治、所 健一、今泉 忠、渡辺則生
類似度行列の尺度	単著	1990年 12月	分類の理論と応用に関する研究会第7回研究報告予稿集	
ファジィ仮説の統計的検定について	共著	1991年 6月	日本統計学会大会発表論文集	渡辺則生、今泉忠
(非)類似度行列の尺度構成法の提案ー評定データの場合ー	単著	1991年 8月	日本行動計量学会第19回大会発表論文抄録集 Pp28-31	
非対称類似行列のクラスタ分析について	単著	1991年 11月	日本分類学会第8回研究報告予稿集	
多変量解析を利用した統計分析	単著	1992年 月	統計 平成4年1月号から平成5年12月号	
ーつ比較データにおける個人差の分析について	単著	1992年 7月	第60回日本統計学会講演報告集	
A proposal for a Communication Model For Analyzing	単著	1992年 8月	Second France-Japan Seminar for Data Science	
多元非対称データの分析1	共著	1992年 9月	第20回日本行動計量学会発表論文抄録集	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
多元非対称データの分析2	共著	1992年 9月	第20回日本行動計量学会発表論文抄録集	(著者) 今泉 忠、岡太彬訓
Note on estimation of a membership function in a group	共著	1993年 11月	Proceedings First Asian Fuzzy Systems Symposium	(著者) 渡辺則生、今泉 忠
あるファジィ線形計画法について	共著	1993年 6月	10th Fuzzy System Symposium	渡辺則生 杉江浩之 今泉忠
選好度行列の分解について	単著	1993年 8月	第22回日本行動計量学会大会発表論文集	

競合学習ニューラルネットワークによるクラスタリング	共著	1993年 12月	第11回日本分類学会研究報告 予稿集	菊地登志子他
2相2元データへの Biplotによる分析について	単著	1995年 9月	第24回日本行動計量学会大海 発表論文集	
非対称多次元尺度構成法のモデル—非対称性の次元、次元	共著	1995年 9月	第24回日本行動計量学会大会 発表論文集	
統計学におけるインターネットの活用について	単著	1995年 9月	第64回日本統計学会講演報告 集	
Non-metric scaling of Preference data with Adaptive	単著	1996年 3月	Gesellschaft fur Klassifikation e.V	
地理学分野における MDSの応用—主に導入期を中心に—	共著	2006年 3月	行動計量学 2006年 33巻 2号	
非対称多次元尺度構成法の外部分析を用いた都道府県間大学進学移動の分析	共著	2006年 3月	行動計量学 2006年 33巻 2号	
購買市場への選好比率行列のための分析モデル	単著	2006年 3月	行動計量学 2006年 33巻 2号	
方向づけられた類似度行列分析のための非対称MDSモデル	単著	2010年 3月	多摩大学研究紀要 経営・情報研究 No.14 2010	
統計検定2級について	共著	2010年 9月	ESTRELA	
A Hybrid Model for Preference Matrix	単著	2011年 3月	経営・情報学研究 No.15	
動的線形モデルに基づくファット・テール分布の確率測度変換	共著	2012年 3月	経営・情報研究 No.16	峰村 英二 今泉 忠
ICT 業界就職内定率向上プロジェクト	共著	2013年 3月	経営・情報研究 No.17	今泉 忠 他
A Restricted ADCLUS Type Model for Transition Matrices	単著	2013年 7月	IFCS2013, Tilburg, Nederland	Tadashi Imaizumi
Scaling of Asymmetric Similarity Matrix with Diagonal	単著	2016年 2月	経営・情報研究 No.20	今泉 忠
データ活用人材の育成・教育 ビジネスデータサイエンス人材	共著	2016年 2月	経営・情報研究 No.20	今泉忠 出原至道 久保田貴文

A Model Based Clustering for Ordered Categorical Data	単著	2016年 8月	COMPSTAT 2016, Oviedo, Spain	Tadashi Imaizumi
局所的非対称データ分析方法とそ 応用	単著	2016年 8月	日本行動計量学会大会, 札幌学院大学	今泉 忠
On How to Visualize Asymmetries of Large Proximity Matrix by Asymmetric MDS.	単著	2016年 9月	German-Japanese Workshop on Classification, Ulm, Germany	Tadashi Imaizumi
尤度比を用いたモデル数削減と予測精度の維持	共著	2017年 2月	経営・情報研究 No. 21	津田 高治 今泉 忠
ビッグデータ活用による学修支援プログラム作成へむけて	共著	2017年 2月	経営・情報研究 No. 21	今泉忠 大森拓也 久保田貴文 公平正一
時点的変化を捉えるための非対称MDSの提案	単著	2017年 9月	日本行動計量学会大会, 静岡県立大学	今泉 忠
単相 2 元非対称多次元尺度構成法の比較と検討-距離モデルの場合-	共著	2018年 9月	日本行動計量学会大会, 慶應義塾大学	岡太 彬訓(立教大学), 今泉 忠(多摩大学)
対角要素に依存しない slide-vector model の提案	共著	2018年 9月	本行動計量学会大会, 慶應義塾大学	今泉 忠(多摩大学経営情報学部), 岡太 彬訓(立教大学)
著書, 学術論文等の名称	単著 共著 の 著 別	発行又は 発表の 年 月	発行所, 発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概 要

(その他)				
【訳書】 3元データの分析—多次元尺度構成法とクラスター分析 学術論文	共著	1990年5月	共立出版	(著者) 岡太彬訓、今泉 忠
■1 統計教育方法論専門誌"Teaching Statistics"から(8)ページ	単著	2010年9月	ESTRELA	
特集 座談会 新たな価値創造のための情報リテラシー教育に向けて～大学で求められる		2012年	「大学教育と情報 2012年度 No. 3」(私立大学情報教育協会)	今泉 忠 他
私立文系学部統計学教育における実験を用いた学修	単著	2015年3月	「大学教育と情報 2014年度 No. 4」(私立大学情報教育協会)	
データサイエンス I/II/III データ分析の基本	共著	2017年3月		今泉 忠 久保田 貴文
【訳書】統計科学百科事典(日本統計学会)	共著	2018年12月	丸善	日本統計学会